

1. 原稿枚数

- ・A4判用紙、2段組、2枚、「概要テンプレート」の使用を推奨

2. ページ設定

- ・上下マージン 25mm、左右マージン 15mm、2段組の段間 3.5 字 (7mm)
- ・フォントは、MS 明朝、Times New Roman、ヒラギノ明朝、を推奨 (ゴシックは避ける)
- ・本文は9ポイント

3. 表記に関する注意等

- ・「軽金属」執筆要領のうち、下記について準用する： 2.3 (標題), 2.4 (著者), 2.5 (英文概要, ただし100words以内), 2.8 (謝辞), 2.9 (参考文献), 2.10 (図表), 別紙1 (表記方法に関する注意 (基本用語)), 別紙2 (表記方法に関する注意 (学術・専門用語))。

4. 標題

- ・和文標題 14 ポイント (太字にする)、英文標題 12 ポイント
- ・中央揃えで、和文、英文の順に記入。ただし、講演番号を印刷するので、和文標題の左は、左マージン+15mm あくようにする。
- ・和文、英文とも標題が2行にわたる場合は、行間を詰めて体裁を整える。

5. 所属・著者

- ・所属・著者は11ポイントの文字を使用し、標題の下に中央揃えで下記のように記入する。

軽金属大学 有海太郎, 間具根次郎, ○(院)軽金花子

Taro ARUMI and Jiro MAGUNE University of Keikinzoku

Hanako KEIKIN Graduate Student, University of Keikinzoku

- ・和文所属は、阪大工、東工大院、早大・学と省略せず、大阪大学、東京工業大学、早稲田大学のように記入し、大学院生、学部生は名前の前に(院)、(学)を入れる
- ・著者名は、H. KEIKIN のように名をイニシャルにしない
- ・発表者は、和文著者名の頭に○を付ける

6. 英文概要

- ・英文概要は9ポイントの文字を使用し、所属・著者の下に、ABSTRACT と見出しを付けて英文で100words 以内で記入する (文字間、行間は本文に合わせるが、2段組みにしない)。

7. 本文

- ・9ポイントの文字を使用し、片段 27 字×47 行程度で2段組 (文字間、行間はこれに合わせて設定する)

8. 図・表

- ・図表および図表の説明文 (キャプション) は英文で作成する。(Fig.1, Fig.2・・・, Table 1, Table 2・・・)
- ・図表作成の際に、細線は使用しない (手持ちのプリンタが出力可能な太さの線に置き換えてしまうため、作成したPDFを確認のために手持ちのプリンタでプリントしたもので表現できていても、実際の印刷の際、細線が表現されない場合がある)
- ・概要集の印刷はモノクロであるため、図表もモノクロで作成するのが望ましい (薄い色、黄色・黄緑など明るい色は印刷時に色がとんでしまう場合がある)
- ・図表は本文中に貼り込む
- ・図は印刷に十分な解像度(300dpi~)のものとする

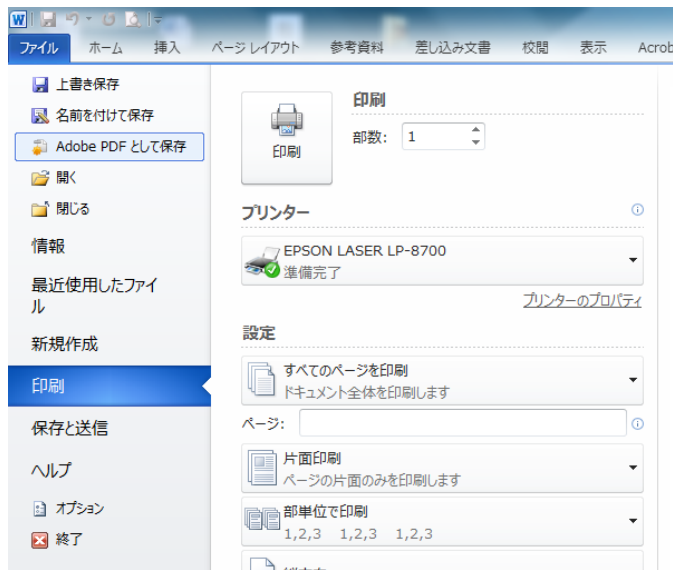
- ・会場での図表の訂正が多く見られるので、間違いのないよう注意する

9. PDF ファイル作成上の注意

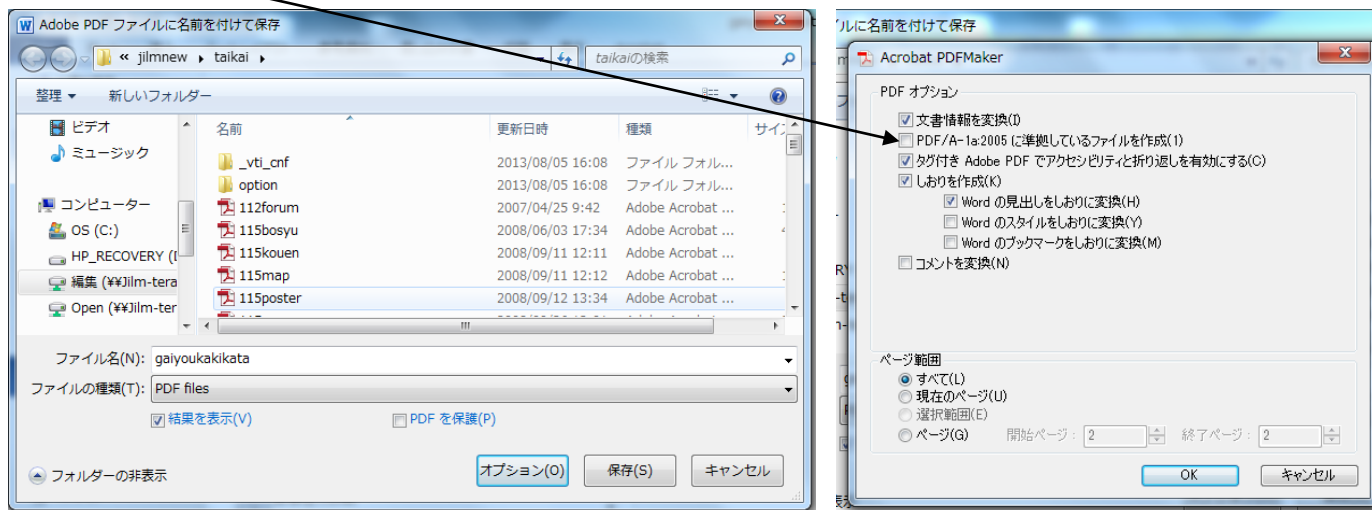
- ・ (1) モノクロ、(2) フォント埋め込み、(3) プレス印刷等、高解像度に設定する
- ・ 保存した PDF ファイルを開いて、文字化け、文字ずれ、図表のずれ、抜け等がないか必ず確認する
- ・ ファイルのプロパティを開いて、フォントが埋め込まれているか必ず確認する。

◎PDF にフォントを埋め込む方法

「Adobe PDF として保存」 を利用の場合は、



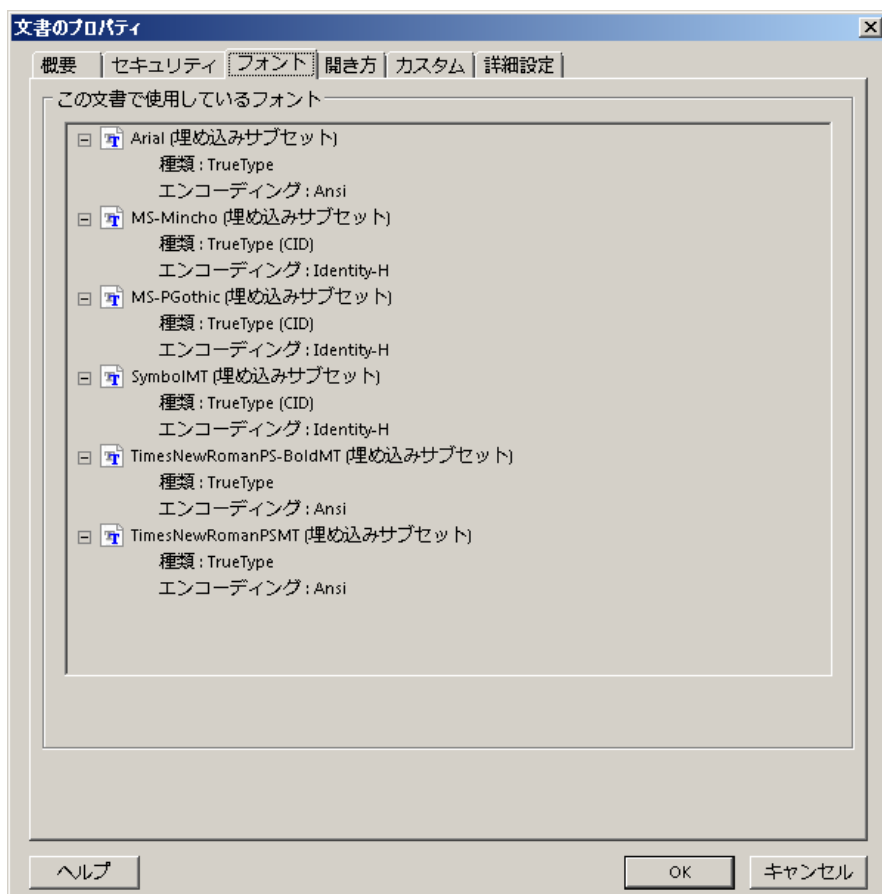
「オプション」をクリックして、PDF オプションの上から 2 番目の「PDF/A-1a:2005 に準拠しているファイルを作成」にチェックを入れ、「OK」をクリックしてから、「保存」する。



◎PDF ファイルにフォントが埋め込まれたか確認する方法

PDF ファイルを開き、「ファイル」→「プロパティ」→「フォント」を開く。

下記のように、フォントごとに、すべて（埋め込みサブセット）と表示されていれば、OK です。



10. 概要原稿送信の際の注意

- PDF ファイルのみ受け付ける
- **送信締切：3月14日（水） 13:00 まで**
- 送信先メールアドレス: kouengaiyou@gmail.com
- 送信の際の件名 (subject) : 「第 134 回大会概要原稿 講演番号 000」 (000 にはプログラムに掲載の講演番号を入れる。講演受付番号と間違えないように注意する)
- 添付ファイル名：講演番号 (例えば、138)
- 標題、著者名がプログラムと異なることが多いので、送信前に必ずプログラムと確認する

11. 概要原稿に関する問合せ先

TEL : (03) 3538-0232

E-mail : webmaster@jilm.or.jp

※問合せの際は、メールタイトルに必ず「軽金属学会第 134 回大会概要原稿について」と入れる。